

平成28年新春講演会・賀詞交換会を開催

この度「知られざる久慈・歴史ロマン」を出版された、九戸歴史民俗の会理事の弥藤邦義様を講師に迎えて、新春講演会を開催しました。

日 時：平成28年1月27日（水）午後4時～

場 所：ロイヤルパークカワサキ

演 題：「天台寺銅鐘から見えてくる 久慈の歴史」

講 師：弥 藤 邦 義 氏（九戸歴史民俗の会理事）

参加者：67名

共 催：公益社団法人久慈法人会（会長 谷地力夫）、久慈間税会（会長 桑畑 博）

内 容：南部氏菩提所聖寿寺の末寺としての長久寺（南部氏における久慈地方の重要性）

天台寺銅鐘に長久寺名が刻印された意味（南部氏の権勢を誇示するためか？）

義山明恩の師弟関係と長慶天皇（南北朝期の動乱は久慈地方にも）

久慈地方における長久寺村（田屋・新井田）（長久寺はもう一つの中心地）

津軽藩始祖大浦光信は下久慈から種里に入部（現青森県西津軽郡鰺ヶ沢町）

津軽為信は長久寺村から出奔し光信の婿養子となり津軽藩祖となる。

以上の講演で故郷の歴史を理解する機会となり大変好評でした。弥藤先生ありがとうございました。



開会に当たり挨拶する久慈法人会谷地会長



講師に謝辞と記念品贈呈をする桑畑会長（久慈間税会長）